

■事績

聖カタリナ女子高校1年の泉宗選手は、小学4年の時に愛媛県ボウリング連盟が「えひめ国体で活躍する選手を育てよう」と開いたボウリング教室の選考会で選ばれたのがきっかけでボウリングを始める。

その後ほぼ毎日、松山市内のボウリング場に通って練習する熱心さと、アジア大会で銅メダルを獲得した和田幸正さんの指導でめきめきと上達する。

2011年には全日本小学生競技大会6年生の部で4位入賞。

2013年の全日本中学選手権大会では優勝を飾り、最年少でユース日本代表入り。

2014年の第13回世界ユース選手権に出場し、日本人で2人目となる個人総合優勝と大活躍。

さらにその年の長崎国体少年女子で初出場初優勝を飾る。

また、2015年には、わかやま国体の団体で優勝、個人では準優勝の成績を残す。

ダイナミックなフォームから繰り出すスピードボールが持ち味で、来年開催される「えひめ国体」での優勝と世界で活躍する選手を目標に練習に励んでいる。

■主な受賞歴

- ・笑顔のえひめ文化・スポーツ賞
- ・かがやき松山大賞
- ・大亀財団スポーツ大賞